

プロジェクト第3弾は、10月16日（水）に発表予定！

TOKYO CRAFT ROOM

スウェーデンのデザインスタジオ、
「Claesson Koivisto Rune/クラースン・コイヴィスト・ルーネ」と
広島県の「さしものかぐたかはし」による家具づくり。

変化を続ける客室「TOKYO CRAFT ROOM」は、日本橋・浜町のHAMACHO HOTELに1室だけある特別な部屋です。世界で活躍するデザイナーが日本のものづくりの現場に赴き、歴史や技術、素材をリサーチし、作り手と共に現代の生活に合わせたアイテムを制作します。完成したアイテムはこの客室に設置され、滞在するお客様にご使用いただけます。

北欧を代表するデザインスタジオ「Claesson Koivisto Rune（以下CKR）」と、広島で指物を生かした家具づくりを行う高橋雄二さんによる3つめのプロダクトが間もなく完成いたします！



photo: Junya Igarashi

プロジェクトへの参加が決まって間もなく、CKRのOla Rune（ウーラ・ルーネ）はTOKYO CRAFT ROOMに実際に宿泊し、ゲストがこの部屋で過ごす時に必要なものを想像する時間を過ごしました。そして「さしものかぐたかはし」高橋雄二さんとの顔合わせ。日本に古くからある木を高度に組む技術「指物」と、洋家具づくりの両方を学んだ高橋さんが見せる作品や写真に、Olaの気持ちがぐんぐん高まっていくのが、表情と前のめりの姿勢から見えた濃密な時間。

のちにCKRから届いた、とても美しいテーブル/ベンチ/スツールのデザインの提案は、高橋さんの技術をしっかりと把握した上で、お互いに未知の領域への挑戦ともなるアイデアも含まれたもので、それを受け取った高橋さんも緊張と気合いと興奮の入り混じる素晴らしい表情をしていました。

2019年初夏、試作ができたところでOlaは広島県の山あいにある高橋さんの工房へ。指物と家具、両方の道具や技術を織り交ぜて、新たな可能性を見出しながらものづくりをする高橋さんの工房を興味深く見学するOla。再びアイデアを交換しあい、理解を深め、2人で新しいものを作ることへの自信へつなげていきました。

完成したプロダクトは、TOKYO CRAFT ROOMで10月16日（水）に発表予定です。どうぞお楽しみに！

「TOKYO CRAFT ROOM」ウェブサイトでは、プロセスを大きく3つの段階に分け、プロジェクトを紹介しています。

- Research trip

デザイナーが作り手と共に、素材や技術、環境、歴史、伝統をリサーチしながらインスピレーションを受け、構想に落とし込んでいくまでの過程を追います。

- Design process

構想を元に具体的な形にしていく過程を追います。デザイナーと作り手との間に生まれるアイデアや発見、お互いへの理解、新しい挑戦の瞬間です。

- Production

完成したプロダクトを前に、デザイナーと作り手の想いや未来に向けた希望やメッセージなどを問いかけます。

www.tokycraftroom.jp

Profile



Claesson Koivisto Rune (クラソン・コイヴィスト・ルーネ)

1995年にモーテン・クラソン、エーロ・コイヴィスト、ウーラ・ルーネによって設立されたスウェーデン・ストックホルムを拠点とするデザインスタジオ。建築事務所としてスタートしたが、現在は建築とデザインの両方を活動の中心とし、ホテルや住宅、店舗、オフィスをはじめ、展示会の会場構成やインテリアプロダクト、電化製品やお菓子やテレビ番組用のトロフィーまでインターナショナルかつ様々な領域のプロジェクトに関わる。 www.claessonkoivistorune.se



さしものかぐたかはし

指物師 高橋 雄二が、2010年より広島県の熊野町にてスタートした家具工房。木の家具や小物のデザインから制作、販売までを一貫して行っており、現在は、スタッフと共に作るオリジナル製品や高橋個人が受注するオーダー家具を中心に制作を行っている。家具作りのほか敷地内のイベントスペース『tetoma』では、暮らしにまつわる展示、お話しなど各種イベントを行っている。

www.sasimonokagu-takahashi.com

TOKYO CRAFT ROOM とは

東京・日本橋、HAMACHO HOTEL の2階の特別な客室、「TOKYO CRAFT ROOM」。

「TOKYO CRAFT ROOM」は、デザイナーがものづくりの現場に赴き、その土地、歴史、技術、素材をリサーチし、つくり手と共に未来を思い描きながら、現代の生活に合わせたアイテムを生み出し発信する場所です。完成したアイテムは、この部屋を通して随時発表され、部屋を構成するものとして加わり、「TOKYO CRAFT ROOM」に滞在するお客様にご使用いただけます。新しいアイテムが設置されるたびに、この部屋はその表情を少しずつ変えていきます。世界中のさまざまな場所で、時代の流れとともに形を変えたり、あるいは惜しまれつつも失われていくことも多い、人の手によるものづくり。「TOKYO CRAFT ROOM」は、東京という大都市を經由してクラフトの価値を編集し、素晴らしいクラフトの技と精神を世界に、未来に向けて発信していきます。 www.tokyocraftroom.jp



左：TOKYO CRAFT ROOM 室内。手前のシェルフは、アムステルダムでのデザインスタジオ De Intuitiesfabriek と岐阜県美濃加茂で活動する木工家川合優がディレクターをつとめる Woodwork/SOMA によるキャビネット「Ranma」

右：スウェーデンを代表するガラス・陶器デザイナー、インゲヤード・ローマンと有田焼の老舗窯元・香蘭社によるカップ「mano'S」。このカップは、ホテルの全客室内でも使用されていて、販売もしている。

photo: momoko japan

PROJECT TEAM

クリエイティブディレクション：柳原照弘

プロジェクトマネジメント・編集：Polar Inc.

リサーチ&開発：熊野亘

撮影：momoko japan

ライティング：Ben Davis (The White Paper)

プレス：竹形尚子 (Daily press)

企画・運営：UDS / HAMACHO HOTEL

協賛：安田不動産株式会社

PRESS CONTACT

プロジェクトに関してのご質問、取材や掲載等に関するお問い合わせは下記までご連絡下さい。

竹形尚子 (デイリープレス) | 03-6416-3201 naoakegata@dialypress.org